

生体機能国際協力基礎研究事業

令和4年度概算要求額 4.8億円（4.8億円）

(1)産業技術環境局 総務課国際室
(2)商務・サービスG 生物化学産業課

事業の内容

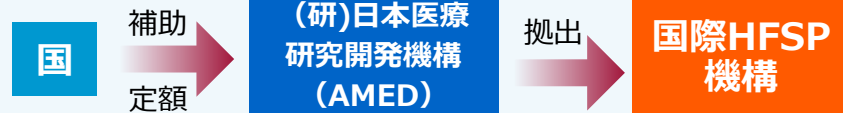
事業目的・概要

- 生体機能国際協力基礎研究（Human Frontier Science Program: HFSP）は、生体の複雑な機能の解明を目的とする最先端の研究を推進し、その成果を広く人類全体の利益に供することを目的として、日本政府が1987年のベネチア・サミット場で提唱し、1989年に設立した国際研究支援制度です。
- この制度を実施するため、国際機関（国際HFSP機構）が行う以下の助成事業に必要な資金を日本医療研究開発機構（AMED）を通じて拠出します。
 - ・研究グラント事業（国際共同研究チームの研究費助成）
 - ・フェローシップ事業（若手研究者の海外での研究活動助成）

成果目標

- 国際的な枠組みである本プログラムへの貢献を通じ、生命科学分野の研究開発の推進と人類の健康福祉の向上を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

運営支援国
（15ヶ国・組織※）

資金拠出

国際HFSP機構

（事務局所在地：仏・ストラスブール）

理事長：長田 重一

（大阪大学免疫学フロンティア研究センター栄誉教授）

事務局長：パヴェル・カバト

（前世界気象機関（WMO）初代チーフサイエンティスト）

資金助成

応募

国際共同研究チーム・若手研究者等

※ 日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカ、EC、スイス、オーストラリア、韓国、ニュージーランド、インド、イスラエル、シンガポール